

「ともに支え合うまちプラン（第3期日野市地域福祉計画）」の策定にあたって



日野市では、「ともに支え合い 安全に安心して暮らせるまち日野」をめざし、平成17年に「ともに支え合うまちプラン（日野市地域福祉総合計画）」を策定しました。また、平成22年には「ともに支え合うまちプラン（第2期日野市地域福祉計画）」を策定し、具体的なアクションプランを実施することで、地域福祉の推進に努めてきました。

この間、全国的な少子高齢化の進行や単身世帯の増加など、家族や世帯のあり方は変化を続けています。地域においても人と人とのつながりが希薄化する中、社会的に孤立し、困難を抱え込んだ人の姿が顕在化しています。

一方、平成23年3月に発生した東日本大震災においては、広域にわたる大規模な被害が発生し、地域や近隣での助け合いがいかに重要か再認識されることとなりました。避難行動に支援を必要とする方の把握や支援方法も課題です。それらは、日頃からの地域における顔の見える関係づくりやネットワークが基礎となるものです。

日野市においても、平成26年度より、中学校区ごとに地域の中で活動する団体・個人が一堂に会して地域の課題をともに考える場として地域懇談会を組み立て直し、地域のネットワークづくりに、より一層取り組んでいるところです。

また、近年の社会経済環境の変化に伴い、様々な原因から生活困窮に至るリスクの高い人々が増加しています。状況が悪化し解決が困難になる前に早期に相談・支援へつなげていく取り組みも必要です。

こうした社会情勢の変化を受けとめ、これまでの計画に対する評価・検証を踏まえた上で、新たな課題に対応した施策を推進し福祉制度によるサービスだけでなく、地域による助け合いの意識を高め、人とまちの「諸力融合」により、ともに支え合える地域づくりを実践するために、「ともに支え合うまちプラン（第3期日野市地域福祉計画）」を策定しました。この計画は、平成27年度から5年間の地域福祉推進の基本的な方向性を定めたものです。

結びに、本計画の策定にあたり多大なご尽力をいただきました第3期日野市地域福祉計画策定委員会委員の皆様をはじめ、ヒアリング調査・アンケート調査及びパブリック・コメント等を通じて貴重なご意見・ご提案をいただきました多くの市民の皆様や関係機関の皆様に心よりお礼申し上げます。

平成27年3月

日野市長 大坪 冬彦

目次

第1章 プランの概要

1 計画策定の背景	1
2 計画の目的	2
3 計画の位置づけ	2
4 計画の期間	5
5 策定過程	5

第2章 地域福祉に関する日野市の現状・課題

1 地域福祉に関する日野市の現状	6
2 第2期地域福祉計画の評価・検証	33
3 福祉関係団体ヒアリング等からの問題点・課題の整理	36
4 地域福祉に関する日野市の重点課題	39

第3章 プランの基本的考え方

1 まちのすがた	42
2 基本理念	42
3 視点	43
4 基本目標	44
5 計画の体系	45
6 日野・ふくし住区の考え方	47

第4章 プランの内容

基本目標1 気軽に相談でき、必要な支援につながるサポート体制づくり	49
基本目標2 必要な情報へとつながる情報ネットワークづくり	50
基本目標3 住み慣れた地域で暮らし続けることができるまちづくり	51
基本目標4 各地域の特性を踏まえた、エリアごとのネットワークの 仕組みづくり	52
基本目標5 地域の担い手となる人づくり	53

第5章 アクションプラン

- 1 アクションプランの基本的な考え方…………… 54
- 2 アクションプラン…………… 55

第6章 計画の推進体制

- 1 推進体制…………… 62

【資料】

- 1 第3期日野市地域福祉計画策定委員会…………… 63
- 2 第3期日野市地域福祉計画庁内調整委員会…………… 64
- 3 第3期日野市地域福祉計画策定の経緯…………… 65
- 4 用語解説…………… 67